

令和7年度第50回北海道公立学校事務長会総会並びに研究協議会

開催日 令和7年5月26日～27日

開催場所 北海道札幌市中央区南10条西1丁目1-30

ホテルライフオー・札幌

参加人数 北海道・156名

・研究協議

I 全国公立学校事務長会活動状況報告

全国公立学校事務長会会長 小杉聖子 様

全国公立学校事務長会の動状況や事務長をとりまく教育改革の一端について報告をいただきました。

II (1) 教育DXの推進について

北海道教育庁 ICT 教育推進局 ICT 教育推進課環境支援係 課長補佐 石川 源 様

GIGA スクール構想とそれをとりまく環境、今後の方向性についての説明をいただきました。

II (2) 人材育成について

北海道教育庁総務政策局総務課（人材育成専門官） 主幹 橋本 真 様

人材育成についての懸案事項と現状の説明、及び事務長へのアンケート結果から、人材育成に必要な支援内容や各事務室の育成の現状について知ることができました。

III 北海道公立学校事務長会調査研究部発表

北海道公立学校事務長会調査研究部長 中村 直人（札幌厚別高校事務長）

簡易型空調機器の設置及び使用状況をテーマに全道的なアンケートを実施し、集計結果から各校の設置・使用状況の考察について説明がありました。また、6年度に実施した ICT 実技研修での生成系 AI 利用のポイントや活用方法に係る研修内容の様子がありました。

・講演

札幌慈恵学園 札幌新陽高等学校長 北村 善春 様

「これからの学校経営を考える」

学校事務職員の資質・能力について、これまでは事務処理能力や責任感といったものを教育委員会は重視をしていましたが、今後は学校全体を見回し、問題を解決する思考力や、教育委員会、保護者、地域などと渉外・交渉・連携する力等が重視されていく。

○成果

研究協議を4本の発表により現状を把握し、各課題とも現在進行形で積み上がっており、早急な改善が必要であることを共有することができました。講演では、講師の豊富な経験とデータに基づき、学校の現状を分析できる能力等、時代とともに求められる事務職員の力について講師とともに考える時間となりました。

